



玉川村立

玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年7月7日

No. 10

文責：校長 酒井

学校だより 玉一っ子通信



自主性・自律性を高める修学旅行!

6年生の修学旅行が、いよいよ来週末に迫りました。恒例の尾瀬環境学習を兼ねてのものです。5月末の予定が延期となり、内容を一部変更しての実施となります。

当初、予定していたホテルでの全員の宿泊は、檜枝岐村の4つの民宿を利用することになりました。子どもたちは10人程度ずつに分かれて分宿することになります。引率者も分かれていますが、本校として初めての取り組みです。多少不安もありますが、檜枝岐村ではこれまで感染者が報告されていないことや全ての宿が貸し切りであることなど、**安全・健康面での好材料が決め手**となりました。更に、分宿ともなれば、民宿のそれぞれのサービスや食事も同じではありません、**宿のご主人!?!のあたたかさ**を身近に感じる機会にもなります。子どもたちからどんな感想が聞かれるか今から楽しみです。

コロナ禍の中で、制限されることも多いのですが、変化を嫌うのは大人たちだけで、意外に子どもたちは制限すらも前向きに受け止めています。

尾瀬沼までのハイキングも、2日目の会津若松市での自由散策も初めての経験です。ですから、**失敗したり、予定通り進まなかったりすること**も予想されます。しかし、**経験値を積む絶好のチャンス**です。安全や健康には万全の配慮をしながらも、**指導過多**とならないよう担任にお願いしました。見方を変えれば、これまで培ってきた**「生きる力」**が試される修学旅行ととらえることもできます。正に**「修学」**旅行です。

保護者の皆様には、不安もあるかと思いますが。天候も気になりますし、事前の準備も...と気がもめますが、修学旅行の趣旨をお組みとりいただき、子どもたちが更に成長できるよう見守っていただけましたら幸いです。なお、準備も自分で計画的に進めるよう学校では指導しています。



<あの、予約いいですか?>



<児童は寄贈いただいた消毒液を携帯します。>

制限された中での授業参観

春に続いての2回目の授業参観も前後半に分かれての限られた時間でしたが、多くの保護者の皆様に参観いただきましてありがとうございました。

さて、授業はどうだったでしょうか?手前味噌ですが、それぞれに授業者が工夫を凝らし、児童一人一人の**確かな学びを保証**するものとなっていたと感じます。特に、1年生の春からの成長ぶりには目を見張るものがありました。

今回は懇談会も蜜を避けるために実施しませんでしたし、大雨の予報のため**「歩こう歩こう大作戦」**を中止にするなど、急な対応をお願いしましたが、快諾くださいましたこと、心より感謝申し上げます。また、前後半のスムーズな入れ替え、校庭には特に白線は引きませんでした。整然と駐車もしていただきまして、**マナーのよさにも感心させられました。**

次回の参観は11月の学習発表週間。詳細は決定していませんが、これまでの学習の成果の発表を、自由に参観していただく期間にしたいと考えていますので、どうぞ、ご期待ください。



地区委員長会議

先月の末に、PTA三役・地区委員長会議を行いました。今年度は、昨年に引き続き、残念ながら地区懇談会は中止ですので、地域のご意見をいただく貴重な時間となりました。ありがとうございました。 **※詳しい内容は裏面に掲載しています。**

千葉県で下校途中の痛ましい事故が発生しました。すぐに通学路の確認をし、駐在所へのパトロールを依頼しました。車道と歩道がきちんと分けられているところがほとんどで、とりあえずは安心ですが、梅雨に入り、学校前での車の送迎が多くなりました。本校では原則として、学校近くでの車の乗降は危険なので**禁止**しています。ご協力をお願いします。

令和3年度PTA三役・地区委員長会議記録

- 令和3年6月24日(木)18:30開催
- 参加者:PTA三役,各地区(6方部)委員長,校長,PTA庶務

1, 各地区の様子について

- (1) 登下校のようす
 - 歩いて登下校する児童が多くなった。しかし、地域(こぶし隊)の方からは、「下校時、子どもたちの姿がほとんど見られない」という、声が聞かれた。
 - 実際に、徒歩で登下校する児童は増えてきている。完全徒歩でなくとも学校の下(JAや商工会議所)からは歩かせたり、近所同士で誘い合って歩く児童が増えてきている。
 - こぶし隊は、川部地区のみが活動しているようである。できれば全地区で見守っていただけると助かるのだが、高齢化も進み現状としては難しい。
川部地区のこぶし隊は、バス停まで徒歩で付き添ってくださるので感謝している。
- (2) 家庭での過ごし方について
 - 寝る時刻はそれぞれの実情に応じてまちまちであるが、学年が上がるにつれて遅くなっている傾向にある。
 - ゲームについては、ほとんどの児童がやっている。コミュニケーションツールの一つと考えた場合、禁止するという事は難しく、一定のルール(制限時間等)を設けている家庭が大半である。郡内の児童・生徒を対象としたアンケートでは、一日6時間以上やっている児童も少なくない。
- (3) 危険箇所について
 - 健全育成委員会でも方向性が示されている。情報を集めていくようにしたい。

2, 学校への要望について

- (1) 緊急時の送迎等について
 - 大雨や雷等による緊急のお迎えで、校庭に車を入れられない場合、学校の校門前が大変混雑し危険である。解決策を何とか考えてほしい。
→即答することはできないが、今後同じようにお迎えをお願いすることが考えられるので、方法を工夫したい。
- (2) その他
 - 村の球技大会で「ティーボール」「ソフトバレーボール」を行っているので、体育の中でも扱ってほしい。
→体育の授業でも5・6年生は行っているが、限られた時間のため技能を高めることは難しい。しかし、子どもが球技を楽しむきっかけになっていると思う。今後教育課程を編成する際、他の内容とのバランスをみながら検討したい。
 - 運動会の参観場所を地区ごとにしていただいたので、場所取りもなくとてもよかった。
→毎年、地区ごとの参観場所を1つずらして実施したい。今後の課題として、ふれあいセンター等で駐車のマナーの悪さなどが残ったので、対策を講じたい。

3, 次年度以降の地区懇談会について

- 一昨年から懸案事項であった、地区懇談会は廃止とする。次年度より、今回の「PTA三役会・地区委員長会議」をもって、地区懇談会に代える。地区委員長同士の情報交換も行えるという利点もある。
検討事項として、開催時期や各地区でどのようにして方部の意見を集約するかといった内容が挙げられた。

4, その他

- 第66回郡連P研究大会は中止。
- 育成会活動補助金について
 - ・PTAから各地区に「育成会地区活動費」として5,000円、「地区懇談会費」として3,000円を補助している。来年度からは地区懇談会を廃止とするが、2項目をまとめて、「育成改築活動費」として、8,000円を補助してはどうか。
→PTA全体会総会での採決が必要なので、改めて提案をする。



大変有意義な話し合いを持つことができました。
今後、いただいたご意見をもとに、PTAの皆様にご理解とご協力をいただきながら、学校としての課題は改め、善い取り組みは継続できるよう努めて参ります。